

令和4年5月12日

令和3年度 園としての自己評価

社会福祉法人隣保の会 清水りんぼかんこども園
園長 桑山典之

令和3年度の保護者アンケートには、お忙しい中、67家庭のうち57家庭より回答をいただきました。結果としては、概ね、『A.よくできている』、『B.できている』との評価をいただきました。ありがとうございました。

本アンケートの結果を基に以下に園としての自己評価を、『D.できていない』の評価をいただいた点を中心に報告させていただきます。

1. 園の運営方針（問1～3）

「園の運営方針」に関する設問については、171回答中B以上の回答が154件で、概ね運営方針に関して理解がされているという結果でした。

ただし、「園の職員が連携協力し合い、教育・保育を進めていると感じますか」という設問に対し、57件中2件のD評価をいただきました。今後も園の方針／理念をおたよりにてお知らせしてご理解をしていただくようにするとともに、職員同士よく情報交換を行い、連携協力するよう努力していきます。

2. 保育者の態度・行動（問4～5）

「保育者の態度・行動」に関する設問については、114回答中B以上の回答が104件で、概ね保育者に対して理解がされているという結果でした。

ただし、各設問に対し1件ずつD評価をいただきました。保育士に対してのご意見もいただきましたので参考にさせていただきます。

3. 毎日の保育（問6～10）

「毎日の保育」に関する設問については、285回答中B以上の回答が257件で、概ねお父さまが園に慣れ親しみ、遊びや行事を楽しみにしていること、経験する中でやってみようという意欲が育っていると思うと捉えていただいているという結果でした。

ただし、お父さまは、「園生活の中で友だちや保育者に挨拶する姿が見られますか」という設問に対し、57件中6件D評価をいただき残念な結果でした。挨拶することはヒトとしての基本であり、本園の保育目標にもあげております（「清水りんぼかんこども園しおり」1ページ）。保育士に更にしっかり挨拶ができる子になるよう指導するよう伝えていきます。なお、子どもたちは、意識なく大人が挨拶をしているかを見ています。保育者からおかあさん、おとうさんに積極的に挨拶をするようにしますので、保護者の方も挨拶をするようご協力をお願いします。

4. 保護者とのかかわり（問11～12）

「保護者とのかかわり」に関する設問については、113回答中B以上の回答が96件で、概ね良い評価をいただきました。

ただし、「園は家庭との連携を大切にしていると思いますか」という設問に対し、56件中2件D評

価をいただきました。なお、「担任の先生とお話をする機会を増やして欲しい」、「あまり聞かれない内容の相談がある場合は、園庭のわきなどで話すなど工夫して欲しい」とのご意見をいただきました。今でも要望された保護者様とは、検温、消毒後園内にて個別にお話しをする機会を設けております。ご希望のある保護者様はご遠慮なく申し出てください。

今後も家庭との連携を大切に、保護者の皆様の気持ちに応えられるように日々のお子様の様子を伝えて行きます。

5. 毎日の食事（問13～14）

「毎日の食事」に関しての設問については、114回答中B以上の回答が104件で、大多数のお子さんが、給食・おやつを楽しんでいるという結果でした。ただし、1件D評価をいただきました。食育に関しては、自分たちで野菜を育てる機会を作り、昨年はコロナの影響で実施しませんでした。調理実習を行う等嫌いな野菜を食べられるように努力をしていきます。

アレルギー食対策については今年度も引き続き強化を行います。今後も美味しく安全な食事の提供に努めていきます。

6. 危機管理（問15）

「危機管理」に関しての設問については、57回答中B以上の回答が51件で、D評価はなく良い評価をいただきました。

南海トラフ地震の発生が想定される中、今後も、毎月の避難訓練を通して、さまざまな災害への対応ができるようにしていきたいと思っております。また、津波が発生した時は、屋上に避難する予定ですが、2日間の食料の備蓄を今年度は3日間に増強します。

なお、昨年度は保護者会から、卒園記念品として避難車をいただきました。ありがとうございました。

7. 地域との連携（問16～17）

「地域との連携」に関しての設問については、114回答中B以上の回答が91件で、概ね良い評価をいただきました。

ただし、「園は近隣の小学校との連携を大事にしていることを知っていますか」という設問に対し1件のD評価をいただきました。小学校との連携としては、園児と1年生との交流会、小学校の先生が園の見学をする公開保育の実施、保育士が小学校の授業を見学する公開授業への参加、園児指導要録の送付等を行っています。また、「園は地域の未就学児、福祉施設の方とのつながりを大切にしていると思いませんか」という設問に対しても1件のD評価をいただきました。他園との交流としては、コロナ禍なのであまり実施できませんが船越公園でのこいのぼり掲揚集会への参加をしています。また、福祉施設とのつながりとしては、クリスマスの時にサンタの服をきて近隣の老人ホームや介護施設を訪問して歌のプレゼントをしています。

8. 感染症対策（問18～19）

「感染症対策」に関しての設問については、114回答中B以上の回答が98件で、概ね園の感染症対策に対しての理解がされているという結果でした。

ただし、「今年度は新型コロナウイルス対応により行事が中止・縮小・延期等になりました。それに代わる保育環境や行動等への工夫もされていたと感じますか」という設問に対し、2件のD評価をいただきました。行事を中止する他園が多い中、参加人数の制限は保護者様のご協力のもと行いましたが、当園では可能な限りいろいろな行事を実施してきました。今後もコロナの発症状況に応じて保護者様の意見を参考に工夫をして行きたいと考えています。一方、「園では感染症対応の意識

を持ち、衛生管理に努めていると感じますか」という設問に対し、D評価の方はいらっしゃいませんでした。ただし残念なことに今年度は園内で新型コロナウイルスの発症が見られました。現在では、皆様のご協力のもと落ち着いています。しかし、世間では必ずしも新型コロナウイルスの発症が治まっているわけではありません。今年度も引き続き対策を講じ、園での発症を防いでいきたいと思っております。

なお、保護者様の要望に全てはお応えできていませんがお褒めの言葉もいただいております。一部紹介させていただきます。

『様々なイベントがあり、色々な経験をさせていただき感謝しています。コロナの中でご苦労もあると思いますが、最善をつくしていただいていることが素晴らしいと感じています。いつもありがとうございます。』

『園に行くのが楽しみなようです。お散歩も色々なところにつれてって頂きありがたいです。親が教えないことも自分でみのまわりのことをできるようになっておどろきです。今後もよろしく願います。』

『いつもありがとうございます。なかなか感染症が落ち着かない中ではありますが、工夫して保育をしてくださり、子どもも園が大好きです。今後も、できる限り行事を中止することなく進めていただけると嬉しいです。』

『忙しい中たくさんの方の行事を企画して下さりありがとうございました。毎日、その日の出来事を楽しそうに教えてくれて、親も話してくれる時間を楽しみに過ごしております。大変なご時世ではありますが、これからもよろしくお願いいたします。』

以上園として自己評価を行いました。なお、これからもお気づきの点がありましたら、玄関に、「ごいけんばこ」を設置しておりますのでいつでもお知らせください。皆様からのご意見を参考に、より良い園となるように努めていきます。

今後ともよろしくお願いいたします。

以上